

第31期決算公告
平成30年6月19日

神奈川県川崎市高津区溝口3丁目8番地7
株式会社エイム
代表取締役 長谷川聡

貸借対照表
(平成30年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	373,904	流動負債	43,693
現金及び預金	266,533	買掛金	3,398
売掛金	96,640	未払金	10,320
仕掛品	1,486	未払費用	2,793
前払費用	4,618	未払法人税等	18,875
繰延税金資産	4,528	未払消費税等	4,943
その他	97	その他	3,362
固定資産	17,849	固定負債	11,357
有形固定資産	677	資産除去債務	10,647
建物	—	繰延税金負債	709
工具、器具及び備品	677		
車両運搬具	—	負債合計	55,050
投資その他の資産	17,172	(純資産の部)	
投資有価証券	7,241	株主資本	335,300
差入保証金	6,262	資本金	42,000
繰延税金資産	3,638	利益剰余金	286,651
その他	30	利益準備金	6,648
		その他利益剰余金	286,651
		繰越利益剰余金	286,651
		評価・換算差額等	1,403
		その他有価証券評価差額金	1,403
資産合計	391,754	純資産合計	336,703
		負債・純資産合計	391,754

【個別注記表】

1. 計算書類作成の基礎

本計算書類については、会社計算規則及び我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準を適用して作成していますが、開示については、会社計算規則第98条第2項第1号を適用し、会社計算規則第98条第1項に掲げられた注記の一部については記載していません。

2. 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

3. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの

事業年度末日の市場価格等に基づく時価法

評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定を採用しております。

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品

個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）によっております。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

主に定額法を採用しております。耐用年数は建物5年、工具、器具及び備品1～4年、車両運搬具6年です。

(4) 収益及び費用の計上基準

ソフトウェア受託開発売上高及び売上原価の計上基準

事業年度末日までの進捗部分について成果の確実性が認められる契約については工事進行基準を、その他の契約については工事完成基準を適用しております。なお、工事進行基準を適用する契約の事業年度末日における進捗度の見積りは、原価比例法によっております。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

4. 会計方針の変更に関する注記

該当事項はありません。

5. 表示方法の変更に関する注記

該当事項はありません。

6. 誤謬の訂正に関する注記

該当事項はありません。

7. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度の末日における発行済株式の種類および総数

普通株式 840株

(2) 当事業年度の末日における自己株式の種類および総数

該当事項はありません。

(3) 剰余金の配当に関する事項

基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力が翌期になるもの

平成30年6月15日開催の第31回定時株主総会において次のとおり付議いたします。

・ 配当の総額	176,400千円
・ 1株当たり配当金額	210,000円
・ 基準日	平成30年3月31日
・ 効力発生日	平成30年6月18日

(4) 事業年度末日における新株予約権（権利行使期間の初日が到来していないものを除く）の目的となる株式の種類および数

該当事項はありません。

8. その他の注記

該当事項はありません。

以上